

浜の情報：上五島水産業普及指導センター
令和2年4月8日

～ 上五島で頑張る漁業者の紹介 その3 ～
若松漁業協同組合 谷口誠さん（63才）
漁法：ヒトエグサ養殖

若松漁協に所属する谷口さんは、長年、延縄漁業を主体に操業し生計を立ててきました。

しかし、漁船漁業の水揚げの減少や体力の低下から、地先で操業できる藻類養殖に興味と可能性を感じ、平成30年度に当センターや漁協の協力・指導の元、ヒトエグサ養殖の試験操業を行い、生産と採算性が確保できることが確認できたことから、令和元年9月から本格的にヒトエグサ養殖を開始しました。

今回、ヒトエグサの摘み取りが最盛期を迎えましたので、その状況を紹介します。

等間隔に打込まれた杭に張られた網には、青々としたヒトエグサが生えていました。

摘み取り機で丁寧に摘み取られたヒトエグサは、洗浄・脱水後に保管し、販売先の要望に応じて袋詰めして出荷するそうです。

昨年と比較して、生産量は約2倍となり、単価は全国的な海藻類の不足も重なって、高値で販売できているそうです。

まだまだ需要が高く、生産量を増やす必要があるため、今後は効率的な摘み取り機の操作方法やゴミの除去方法の改善を行い、所得の向上を目指していきます。当センターもフォローアップ等を通じてサポートしていきたいと考えております。

